

Autobag® 550™ 包装システム – 次世代の包装技術により、通信販売の発送業務や短時間稼働、オンデマンド作業など優れた柔軟性を提供

Autobag® 550™ 包装機は、信頼性と柔軟性に優れ、包装スループットを最適化する、最先端の自動充填・シーリングマシンです。毎分最大45袋の処理能力を持つこのマシンは、稼働時間を向上し、総所有コストを削減するよう設計されています。

次に充填される袋の真上に高度な熱転写インプリンターを配置することでネクスト・バッグ・アウト印刷を実現。製品やラベルの交換頻度が高い作業における精度と効率を向上させ、キュー待機時間を短縮するとともに個別のラベリング作業の手間を省きます。

最先端技術が実現した、革新的かつ本質的に安全な設計を採用し、ライトカーテンやダブルパームスイッチを使わずに、手動操作における安全性を確保しています。袋をスムーズに開口し、より高速で人間工学的な操作による充填を可能にする、革新的かつ新しいアプローチです。

可動部品が少ないシンプルな設計を特長とするシステムで、ライフサイクルコストの低減と稼働時間の向上を実現します。サーボモーター駆動のフィルムコントロールと作業保存機能によりキューに待機中の袋数が低減されるため、ムダを排除し、位置変更にかかる時間を短縮します。

充填エリアのあらゆるニーズに対応する、優れた柔軟性を備えたAutobag 550。HMIやサイクルスイッチ、ロール充填に左右どちらからもアクセス可能な設計で、どのような作業にもスムーズに組み込めます。また、ネットワーク化して包装ステーション全体と統合すれば、中央管理も容易になります。さらに、詳細な分析を可能にする生産性に関する情報の抽出も可能です。

Autobag純正のロール巻きプレオープンバッグを使用するAutobag 550は、業界で最も包括的なエンジニアリングとフィールドサービスネットワークに裏付けられた高い品質と信頼性を提供する、柔軟な次世代包装システムの先駆けとなるマシンです。

用途

- 通信販売品
- 通信販売医薬品の発送
- カタログ販売品
- 予備部品販売
- 交換頻度の高い短時間稼働



ネクスト・バッグ・アウト印刷により、キュー待機時間を短縮しムダを排除



テンション制御を備え、位置変更が容易な巻き戻し機



AutoTouch™制御画面から、オペレータ用チュートリアルやヘルプシステム、オンボード診断、パフォーマンスモニタリングにアクセス可能



温度コントロールを改良したシーリング部とオプションのシールフラットナーが一貫性のある高品質のシーリングを実現

特長とメリット

合理性

プロセッサ制御のサーボモーター、イーサネット対応のネットワークワーキング、柔軟なマシン設計による統合の簡素化

幅広いオプション

対応可能な袋のサイズ：幅51mm x 長さ127mm～幅305mm x 長さ508mm（長さ914mmは非対応）

コンパクト設計

フロアスペースを占領しないコンパクトなフットプリント

調整可能

高さ調節が簡単。また、キャスターによりオペレータの快適性と可搬性を実現

設定オプション

他社製システムと容易に統合でき通信販売の発送業務にも対応



有用性

モジュール式コンポーネントと専用サービスへのアクセスにより、メンテナンスや修理を簡素化して稼働時間を向上



柔軟性

最大127mmまで調整可能なパススルーで、最高の柔軟性と包装効率を実現



オプション

- 手動または卓上バーコードスキャナー
- 広範なインフィードファネル
- シールフラッター
- 高めの巻き戻し機
- SimpleCount™ 計数システム

技術要件



重量	177kg
電気	汎用入力：110～240V VAC、50/60Hz 消費電力：最大1500W (VA)
エアフィード	清浄な乾燥空気 (5 CFM/80psi)
パススルー	最大127mm
袋の厚さ	27.7～101.6μm
袋寸法	幅51～305mm、長さ127～508mm
定格荷重	最大2.3kg（荷棚を含む）



システム対応バッグ



サービス&サポート



カスタムエンジニアリング&統合

☎ 049-227-6066 ✉ info@autobag.jp 🌐 autobag.jp

🏠 Automated Packaging Systems Japan
〒350-0164
埼玉県比企郡川島町吹塚 818-1-101

 **Automated**
PACKAGING SYSTEMS

Japan